

(別紙4(2))

事業所名 グループホームあつくん家

目標達成計画

作成日: 平成 31 年 4 月 5 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2 ・ 4 ・ 35	事業所における地域への関わり	現状は地域行事、また事業所行事への地域参加をより促すことが課題	地域に向け、まず事業所としての参加を積極的に増やす。その後、逆に事業所行事への参加を促す。	12ヶ月
2	33	看取り支援に関して	利用者及びそのご家族が安心できるよう、看取り及び緊急時対応やその指針、希望書のブラッシュアップ	書類の内容や項目の見直し、事業所における研修や看取り、緊急時対応の新マニュアル整備	3ヶ月 (H31.4現在、新マニュアル作成中)
3	6	身体拘束について減算とならないように気をつける！	スタッフの意識向上、より良い知識、対応の取得 適切な行動をとれるように	研修を徹底すると共に、日頃から職員が気を配り、意識できるよう声をかける。	3～6ヶ月
4	49	利用者の外出支援	スタッフとの外出頻度を上げる。	散歩、買い物など、外出頻度を増やせるよう事業所を上げて取り組む。地域への事業所アピール、利用者の免疫力向上、適度な運動を実践。	2ヶ月 春・秋をメインに
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。